



# 大阪府立中央図書館 開館記念事業の実施について

平成8年5月9日に実施された記念式典に引き続いて、5月10日、5月11日、5月12日の3日間にわたり、開館記念事業がライティホールで行われました。

事業は一般府民を対象にして、それぞれ午後1時から開催され、毎回多数の参加者がありました。

プログラムは以下のとおりです。

## 5月10日（金）

吹奏楽演奏—大阪府警察音楽隊

矢部政男 作曲「マーチ・エイプリル・メイ」

映画「ライオン・キング」よりCan you feel The love tonight

映画「アラジン」よりホール ニュー ワールド

邦楽演奏—菊伊都典江と白百合会、永廣孝山ほか

「子供のためのラブソフィー」「雁」「ことごっこ」「出雲路」「童夢」

## 5月11日（土）

コーラス—東大阪市合唱連盟

「いい日旅立ち」谷村新司作曲

「シング」カーペンターズ作曲

記念講演—大阪女子大学の上田正昭学長

「河内王朝の謎」 副題—やまと王権の基盤—

## 5月12日（日）

朗読劇場—あめんぼ座

宮澤賢治生誕百年によせて『賢治讃歌』～

「よだかの星」「セロ弾きのゴーシュ」「なめとこ山の熊」「永訣の朝」「松の針」他



記念事業では、音楽演奏や朗読劇場、講演が行われ、これからの生涯学習のモデルとなる取り組みとして、注目されました。

## 上田正昭学長の講演概要

上田学長は、すでに早く昭和42年の段階で5世紀のころに、「河内王朝」が成立したことを提唱されています。

「河内王朝」について、大山古墳(伝仁徳天皇陵)をはじめとする、政治的シンボルともいべき巨大古墳が河内(後の和泉を含む)に集中していること、『古事記』や『日本書紀』の国生み神話が大阪湾を舞台としていること、さらに河内には、5世紀後半のころから活躍する物部・大伴・中臣氏などの本拠があったこと、とりわけ北河内に中臣氏の祖先神が枚岡神社に祭られていること、「治天下」大王の地位が、河内王朝の時代から具体化してくることなどの点から、「河内王朝」が、5世紀の後半に成立したと論証されました。

大阪府警察音楽隊による吹奏楽演奏

